



今年は4月13日～5月12日まで、ヒジュラ歴（太陰暦）の9月にあたるラマダーン（断食月）でした。上部のイラストはラマダーン中に街を彩るファーンヌス（ランタン）です！

（キーフクム？） كيفكم؟

アラビア語パレスチナ方言で「みなさん、お元気ですか？」

みなさん、こんにちは！
インバウンド観光対応の地域おこし協力隊、田川奈美です。
朝倉市で活動を始めて2か月目を迎えました。

本当に、「いつまで。。。」という感じですが、新型コロナウイルスの影響で、インバウンドに限らず観光促進そのものがなかなか難しい状況が続いています。イベントなどの開催も中止や延期になってしまうことが少なくありません。

そんな中、秋月中学校にて、参加者を限定して実施された林流抱え大筒を見学させて頂きました！朝倉市の指定無形文化財に指定されているこの大筒は「林流抱え大筒保存会」のみなさんによって大切に保存传承されています。



入念な事前準備の様子を拝見しながら、手持ち火縄銃の中で一番大きいという大筒についての説明を伺っていると、既に一度見学したことのあるチームメンバーが、「耳を塞いだ方がいいからね！すごい音だからね！」と忠告してくれました。いざ発射体制が整ってなお、「そんなに大きな音なのか？」と今一つ実感の沸かないまま、大筒に着火されるのを確認したと思った次の瞬間、「ドーンッ!!!」という大きな音と衝撃に全身を打たれたようになり、立ち込める白煙と生々しい火薬のにおいに包まれました。イスラエル・パレスチナで聞いたリアルな爆発音が思い出されて、正直ちょっとしたパニック状態になってしまった程です。

その後、「村雨」、「霞」、「浮舟」、「稲妻」という4つの型についてお話を伺いながら、その昔、実戦で使用されていたものが、こうして時を経て、砲術として型が整えられ、传承されている、ということの中に平和があるのだと感じました。



見学後はチームメンバーと、こうした侍文化は欧米系の日本フリークにウケがいいだろうという話から、対象者別にアピール内容や方法を変えていく必要性について話をしました。



朝倉には歴史や温泉、自然、体験型アクティビティ、おいしいもの、等々、多くの観光資源があります。それらの魅力が関心を持つ外国の方々に適切に届くよう、日々の情報発信に努めていきたいです♪